

# CASBEE®新潟 | 評価結果 |



■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築（新築）2016年版  
 ■使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

1. 建物概要					
建物名称	ミネックスメタル西川工場増築計画				
建設地	新潟県新潟市西蒲区旗屋字前谷内414番地外9筆				
用途地域	工場				
建物用途	工場,				
竣工年	2020年6月 竣工				
敷地面積	4,172.83 m <sup>2</sup>				
建築面積	2,262.57 m <sup>2</sup>				
延床面積	3,804.38 m <sup>2</sup>				
階数	地上2F				
構造	S造				
評価の段階	実施設計段階評価				
評価の実施日	2018年10月1日				
2. CASBEE新潟の評価結果					
			B+	$BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{38.1}{37.0} = 1.0$	
S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★					
3. 新潟市の重点項目の評価					
1. 長寿命化の取組み 建築物を長く、安心・安全に使い続けるために	平均スコア 3.0		バリアフリー計画	Q2.1.1.3	-
2. 地震への取組み かけがえのない人命、財産を守るために	平均スコア 2.8		維持管理	Q2.1.3	-
			設備の更新性	Q2.3.3	3.0
3. 大雨への取組み 大雨に強いまちづくりのために	平均スコア 3.0		耐震・免震・制震・制振	Q2.2.1	3.0
			信頼性	Q2.2.4	2.6
4. 自然エネルギー利用の取組み 地球温暖化対策のために	平均スコア 3.0		雨水排水負荷低減	LR3.2.3.1	3.0
5. 資源循環の取組み 持続可能な循環型社会づくりのために	平均スコア 3.7		建物外皮の熱負荷抑制	LR1.1	-
			自然エネルギー利用	LR1.2	3.0
6. 水と緑を活かす取組み 豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために	平均スコア 1.5		節水	LR2.1.1	4.0
			躯体材料以外でのリサイクル材の使用	LR2.2.4	3.0
			部材の再利用可能性向上への取組み	LR2.2.6	4.0
7. 新潟のまちなみへの取組み 地域の個性や魅力を活かしたまちづくりのために	平均スコア 2.0		生物環境の保全と創出	Q3.1	1.0
			敷地内温熱環境の向上	Q3.3.2	2.0
			まちなみ・景観への配慮	Q3.2	3.0
			地域性への配慮、快適性の向上	Q3.3.1	1.0
4. 新潟市の重点項目の配慮事項					
・部材の再利用可能性向上への取組みとしてLGS工法を採用している。					

# CASBEE<sup>®</sup>新潟

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ミネックスメタル西川工場増築計画	階数	地上2F
建設地	新潟県新潟市西蒲区旗屋字前谷内414番地外9筆	構造	S造
用途地域	工場	平均居住人員	26人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 竣工	評価の実施日	2018年10月1日
敷地面積	4,173 m <sup>2</sup>	作成者	高澤智明
建築面積	2,263 m <sup>2</sup>	確認日	2018年10月1日
延床面積	3,804 m <sup>2</sup>	確認者	高澤智明



シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	71%
③上記+②以外の	71%
④上記+	71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 新潟県新潟市に計画された工場である。 耐用年数の長い仕上材を採用し、環境負荷の低減に配慮している。		<b>その他</b> ・特になし
<b>Q1 室内環境</b> ・評価対象外。	<b>Q2 サービス性能</b> ・耐用年数の長い外装材・内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・既存樹木の保存する等、生物環境の保全に配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b> ・特になし	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・LGS工法を採用し、部材の再利用向上に配慮している。 ・リサイクル材や節水器具等を採用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・屋外照明を設置しない等、周辺環境へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される